講演会　　主催：日本ＡＳＬ協会

ろう者がアメリカの大学で勉強する、仕事をするってどんなこと？
～　米国CSUN編　～

日時：２０１１年８月２４日（水）
午後７時～９時　（受付６時半～）
場所：東京都障害者福祉会館
２階Ｂ室　都営地下鉄三田駅、ＪＲ田町駅徒歩５分
定員：６０名（締切は実施の１週間前。但し、定員になり次第締め切り）

ＣＳＵＮとは、米国カリフォルニア州ロサンゼルス市郊外にある州立大学で、カリフォルニア州立大学ノースリッジ校（California State University, Northridge)の略称です。
大学でろう学生はどんな勉強、生活を送っているのか、ろう、難聴学生のための支援はどのような制度があるのか。また、日本人ろうの留学生はどのようにアメリカ手話、英語の勉強をしているのかなど説明します。
最後に、米国内で、大学で働くということはどのようなことなのか、現地で経験を積んできた小林洋子先生が、自らの経験を交えて楽しくお話してくださいます。

ＣＳＵＮロゴ

CSUNメモ：ろう文化研究学科というユニークな学科あり、また、国立ろうサービスセンター(National Center on Deafness)が設置されており、ろう、難聴学生への手話通訳、ノートティクなど様々な支援があることで有名。ギャロデット大学*、ロチェスター工科大学**に続き、米国内最大のろう、難聴学生数を誇っている。

＜講師ご紹介＞　**小林洋子先生**
筑波大学附属聾学校、国内の大学を卒業後、大手メーカーにて開発研究職に携わる。情報保障が整っている米国の大学で、社会医学の専門性を磨くべく、ＣＳＵＮ大学院へ留学。健康・人間発達学部健康科学科を専攻、公衆衛生学修士号を取得した後、同大学にて研究員の傍ら講師を務める。（左写真は、今年１月に大学の研修で来日した時のもの）

参加費：

日本ＡＳＬ協会	正 会 員	１，５００円
	一般会員、学生	２，０００円
	その他の方	２，５００円

・日本手話で話します。
・日本語音声通訳はお問い合わせください。

早割制度あり。
８月１０日までにお申し込みいただいた方は２００円引き！

＊ 米国の首都ワシントン特別区にある世界唯一のろう・難聴学生のための総合大学
** 米国ニューヨーク州ロチェスター市にある技術系大学
写真はＣＳＵＮのウエブサイト(www.csun.edu)などから転載

問合せ先／お申し込み先：日本ASL協会
〒102-0072　東京都千代田区飯田橋3-3-11 701
FAX/TEL：03-3264-8977
Email: office@npojass.org
http://www.npojass.org

２０１１年７月１５日発行